

教育目的

教育基本法の精神に則り、学校教育法並びに歯科衛生士法に従い、歯科衛生士に必要な知識・技術および医療従事者としての基本姿勢を修得することを目的とする。

教育目標

東海歯科衛生士専門学校は、建学の精神や教育理念に基づき、業界が求める即戦力となる歯科衛生士の育成を目的にしています。

医療専門職として高い倫理観や責任感を持ち、自ら判断や行動ができる且つ自己を向上する努力を怠らないこと、臨床においては、多職種とのコミュニケーションを図り、誰に対しても自然な配慮ができる歯科衛生士を輩出するために、「最新の施設・設備」「優れた講師陣」「実践重視のカリキュラム」など全てにおいて充実を図り、厳しさの中にも優しさのある教育で、豊かな人間性を備えた一流の歯科衛生士の育成を教育目標とします。

3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針・本校が求める学生像）

- 心身ともに健康で、素直な心で他者と接することができる方
- 自ら学び、考え、主体的に行動し、愛情を持って人と接することができる方
- 医療の業界でどう活躍したいのかの目標を持っている方
- 人より優れた技術と知識を習得するために、研究と努力を惜しまない方
- 目標達成のために、チャレンジし続ける姿勢、意欲のある方

カリキュラム・ポリシー（学びのポイント）

- 履修全体を通じて、人を思いやれる心とコミュニケーション力を育て、医療人としての倫理観を養う。
- 調理を学ぶことで「食」に対する知識や技術について少子高齢化で歯科衛生士が果たす役割を理解する。
- 1年生からの臨床実習で、自分が持つべき技術、知識の必要性を理解する。
- 歯科に対する多くの視点を持てるよう、多分野の専門性を持つ講師から学ぶ。

ディプロマ・ポリシー（育成する人材像）

本校では以下のような能力を身につけ、かつ所定の課程を修了した学生で且つ卒業が認定されたものに対し専門士（歯科衛生士 専門課程）の称号が授与される。

- 歯科・医療・福祉分野に関わる専門職として必要とされている幅広い知識を獲得し、対応する人々の気持ちや行動を理解できる豊かな人間性を身に付けている。
- 医療の進歩、あらゆる分野の多様なニーズに対応できるよう、科学的根拠に基づいた論理的思考と問題意識を持ち、それらを解決する力を持つ。
- 医療・福祉現場でのチームの一員として行動するためのコミュニケーション能力を持つ。